



報道関係者各位

2015年2月16日

VAIO 株式会社

ゼロから開発した新商品、2つのVAIO® Zを発表
最高のアウトプットを求める方の「究極の道具」をめざしたパーソナルコンピューター
～「VAIO® Z」と「VAIO® Z Canvas」～

【全体概要】

VAIO 株式会社は、新会社として初めてゼロから開発した新商品を発表します。「VAIO Z」と「VAIO Z Canvas」の2つのVAIO Zラインです。「VAIO Z」は、本日からお客様からの受注を開始し、「VAIO Z Canvas」は、商品化決定を発表するとともに本年5月発売を目指します。



「VAIO Z」はモバイル PC の常識を超える CPU、専用グラフィックスプロセッサに匹敵する性能を持つ Iris™グラフィックス、通常の SSD より 3 倍高速な SSD など、圧倒的なレスポンス（処理能力）を持ちながら、バッテリー駆動時間最長 15.5 時間※1 を実現。

またノート PC の標準的な形状である“クラムシェル形状”の使い勝手をまったく損なわず、タブレット PC としても使えるマルチフリップ機構を採用。デジタイザースタイラス（ペン）入力機能、ドキュメントスキャン用の 8M CMOS センサーと併せて PC の新しいワークスタイルを提案します。

さらに、スペック上の数字として現れない本質的な使い勝手やモノとしての品位を追求。手に触れる部分の質感、剛性の高い安心感のあるボディ、静かで打ちやすいキーボード、フィードバックの良いタッチパッドなど、細部に渡ってこだわり尽して開発しました。

※1 JEITA 測定法 2.0 の場合。JEITA 測定法 1.0 の場合、20.2 時間。（搭載条件による）

「VAIO Z Canvas」は、「VAIO Prototype Tablet PC」という呼称で、昨年 10 月から試作機を公開し、クリエイターの方々のご意見を聞きながら開発を進める、新しい商品化プロセスに挑

戦してきた製品です。この試作機を、もうひとつの VAIO Z として商品化を決定しました。

「VAIO Z Canvas」は、クリエイターをデスクから解放し、第 2 の場所でプロレベルの創作を可能にすることを目指しています。実際に使われる方々のご意見を反映し、ユニークなスタンド機構、ワイヤレスキーボード、なめらかなペン入力、Adobe RGB95%カバーの独自開発の液晶など、創作活動に適した実践的な機能が搭載されています。

この2つの VAIO Z に共通するのが、ハイパフォーマンスでありながら、小型・軽量という相反する性能の両立を実現していることです。当社が持つ、高密度実装技術および放熱設計技術の結晶で、このコア技術を、総称として「Z ENGINE™」と名付けました。

【開発背景「VAIO 株式会社が目指すものづくり」】

「最高のアウトプットを求める方の「究極の道具」をめざす」

VAIO 株式会社は、会社設立時、スローガンとして「本質+α」をかかげました。

本日発表した2つの VAIO Z は、この「本質+α」を具現化した製品と言えます。

スマートフォン・タブレットが普及する中において、生産性、創造性を追求する作業には、いまだ PC は欠かせない存在です。その作業を、一瞬たりとも妨げないものが究極の道具であり、それが PC の本質と考えます。

「最高のアウトプットを求める方の「究極の道具」をめざしたパーソナルコンピューター」今後もそのような製品をご提供してまいります。

【新シリーズの特長】

1. VAIO Z

○概要

商品名：VAIO Z VJZ13A

受注開始日時：2015年2月16日15時～

市場想定価格（最小構成価格時）：約19万円～（税別）



ブラック



シルバー

○主な特長

1. 圧倒的なレスポンス（処理能力）

- ・ TDP※2 28W の CPU を搭載。

モバイル PC の常識を超える、TDP 28W の CPU を搭載。高速レスポンスが、ビジネスやプライベートの利用シーンでもストレスのない手ごたえを実現します。

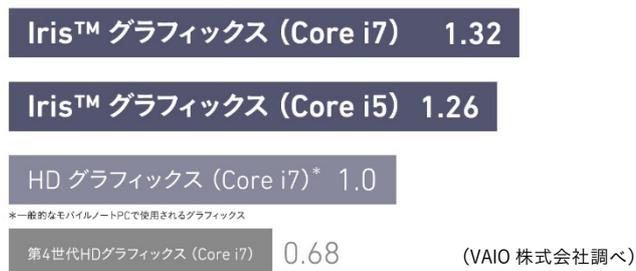
※2 TDP (サーマル・デザイン・パワー) 熱設計電力のこと。設計上で想定されるプロセッサの最大放熱量であり、高性能になるほど値が大きくなります。

CPUパフォーマンス比較



・高性能インテル® Iris™ グラフィックスを内蔵
専用グラフィックスプロセッサに匹敵する性能を発揮するインテル® Iris™ グラフィックスを内蔵。動画編集など負担の重たい作業も、快適に行うことができます。

グラフィックスパフォーマンス(OpenGL)比較



・3倍速 SSD 採用

一般的なモバイルノート PC に搭載される SATA 型 SSD よりも、圧倒的に高速な PCIe インターフェイスを採用した、第二世代 High speed SSD を搭載。アプリケーションの起動や、ファイルアクセスなど、すべての瞬間で次元の違う速さを実現しました

データ転送速度



2. 長時間バッテリー駆動とモビリティの両立

VAIO 史上最長の 15.5 時間※1 の長時間バッテリー駆動を実現しました。

AC アダプターを持たずに外出し、バッテリー残量を気にせず 1 日を過ごすことができます。

※1 JEITA 測定法 2.0 の場合。JEITA 測定法 1.0 の場合、20.2 時間。(搭載条件による)

- ・必要なすべてを詰め込みながら、薄さ約 16.8mm、約 1.34kg

圧倒的なレスポンス (処理能力)、長時間バッテリー駆動。モバイル PC に必要なすべてを、薄さ約 16.8mm、約 1.34kg の薄軽ボディに凝縮しました。

ハイパフォーマンスでありながら、小型・軽量である VAIO Z は、VAIO のコア技術である、Z ENGINE (「高密度実装技術」および「放熱設計技術」) により実現されています。

- ・アルミと UD カーボン※3 による高剛性ボディ

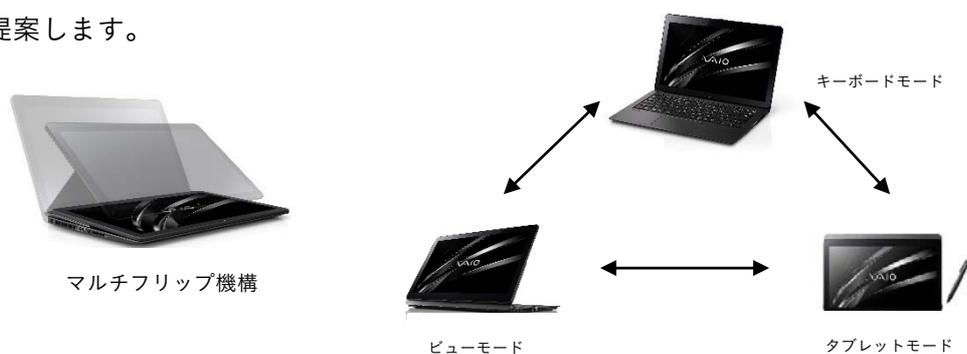
アルミと UD カーボンのサンドイッチ構造を採用した高剛性ボディは、操作するときの安定感と、持ち上げたときの安心感をもたらします。

※3 Uni Direct カーボン。東レ社と共同開発を行った VAIO 株式会社独自のカーボン成型。

3. マルチフリップ機構とデジタイザースタイラス (ペン) による新しいワークスタイル

- ・VAIO 独自開発マルチフリップ機構を採用

ノート PC の標準的な形状である“クラムシェル形状”での使い勝手をまったく損なわず、タブレット PC としても使えるマルチフリップ機構を採用。デジタイザースタイラス (ペン) 入力機能、ドキュメントスキャン用の 8M CMOS センサーと併せて PC の新しいワークスタイルを提案します。



- ・紙に限りなく近づいたデジタルノートソリューション

アイデアを書き留める。図を描く。考えをまとめる。手書きには、キーボード入力にはない、独特の良さがあります。VAIO Z のデジタイザースタイラスと OneNote を合わせて使えば、従来のテキストメモと手書きノートをシームレスに管理することができます。

そして、そのデータはすべての Office アプリケーションから再利用でき、クラウドを通してあらゆるデバイスから参照が可能です。

VAIO Z は紙に近い描画体験を追求、ペン先の触れた位置と、実際に線が描画される位置の誤

差を低減するために、液晶とガラスの間に特殊な光学樹脂を充填。221dpi の高精細液晶により、描画線の太さのみならず、線の持つ表情までを表現します。また、キズや曲げに強い強化ガラスを採用しているため、ガラス面でもしっかりと筆圧をかけて書くことができます。

・ドキュメントスキャナーソリューション

ホワイトボードや紙の資料を、背面に搭載した高解像度 CMOS センサーで直接スキャンすれば、すぐに編集したり、共有したりすることができます。標準搭載するスキャンアプリケーション CamScanner を使えば、ドキュメントの輪郭を自動抽出し、キレイに補正してデジタル化することができます。また文字認識にも対応しているため、名刺などのデータ化をサポートします。

・プレゼンモニターソリューション

アイデアをすぐに見せたいとき、思い通りの色や音で見せたいとき、VAIO Z がそのままプレゼンモニターになります。画面を相手側に返した瞬間に、画面表示が反転し、同時にスピーカーの LR も反転します。



デジタルノートソリューション ドキュメントスキャナーソリューション ドキュメントスキャナーソリューション

4. スペック上の数字として現れない本質的な使い勝手の追求

・人が触れる部分の質感

人が触れている時間がいちばん長い部分に特にこだわって作りました。

パームレストと天板には、高級感のあるアルミニウムを採用。表面に繊細な凹凸を生み出す特殊な研磨工程・ブラスト加工を施すことで、VAIO Z のアルミは落ち着いた金属の表情を持ち、しっとりと手になじみます。また、アルマイト処理が施された質感の良いブラックとシルバーのボディは、耐久性を併せ持ち、塗装がはがれる心配もなく安心です。

・静かで打ちやすいキーボード

周りに気を遣うシーンで気になるキーボードの打鍵音、VAIO Z は心地よい打鍵音にこだわりました。人間にとって耳障りな音域は 2KHz 以上の帯域。それを避けるために、キートップを支える部品一つひとつの加工精度を高め、極限まで可動のブレを無くすことで、耳障りなノイズの低減に成功しました。

また、押し始めから押し切るまでの荷重カーブを、日本人の嗜好特性に合わせて作り込み、モバイル PC の限られたストロークでも、快適な打鍵感を実現しました。

・フィーリングの良いタッチパッド

VAIO Z のタッチパッドを支える素材は、石。

広いパッドのどこをクリックしても最高のクリック感を得られるよう、たわみのない固い表面素材を探し求めた結果、1mm 厚の雲母片岩（マイカ）にたどり着きました。ユーザーの思い通り確実に反応してくれるクリックフィーリングの秘密は、石にあります。

・大音量スピーカー

音声付きの動画でプレゼンする機会も増えている今、VAIO Z は外付けスピーカーなしでも問題なく使えるように設計されています。シャーシ内のわずかな隙間も活用して、特別なスピーカーをゼロから開発。その結果、大きな会議室にも耐えうる音圧レベルを実現しました。

・静かに閉まり、軽い力で開く

VAIO Z は、液晶面を開け閉めするときのフィーリングまで緻密に計算されて作られています。調整されたトルクにより高級車のドアのように静かに気持ち良くしまり、軽い力でスムーズに開くことができます。毎日の始まりから終わりまでを気持ちよく過ごしていただく配慮です。

5. MADE IN AZUMINO JAPAN

VAIO 株式会社の本社、安曇野工場には、設計・製造・品質管理メンバーが集結しており、製造のためのラインも備えています。VAIO Z の設計と製造は、その安曇野本社工場で、一貫して行われています。開発の初期段階から、設計、商品企画に加え、製造、品質管理など商品化に関わるすべてのメンバーが加わり擦り合わせによる“上流設計”を行ったからこそ、高性能とモビリティという相反する性能を両立し、さらにモノとしての高い品位を兼ね備えた VAIO Z を生み出すことができました。

また、一般的には大量生産された標準部品を組み合わせてつくる PC が大半を占める中、VAIO Z は多くの部品を自社で生産もしくは、国内の優れた技術を持つ部品メーカーと基共同開発しています。日本の技術を、1 台の PC に結集させることができたからこそ、VAIO Z は生まれたのです。このような VAIO のモノづくりへの思いをお届けしたく、ボトムには小さく「MADE IN AZUMINO JAPAN」と刻印させていただいています。



○VAIO Z 商品ページ

<http://vaio.com/products/z/>

○別売りアクセサリ

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ・ワイヤレスルーター VJ8WAR100 | 市場想定価格 (税別) : 約 5500 円 |
| ・VGA アダプター VJ8DA15 | 市場想定価格 (税別) : 約 3500 円 |
| ・デジタイザースタイラス (ペン) VJ8STD2* | 市場想定価格 (税別) : 約 5500 円 |
| ・AC アダプター VJ8AC19V73* | 市場想定価格 (税別) : 約 7000 円 |

*VAIO Z 同梱物と同等品

2. VAIO Z Canvas



○概要

製品名 : VAIO Z Canvas

発売予定日 : 2015 年 5 月

市場想定価格 : 20 万円台後半から

(Core i7 / 8GB Memory / 256GB SSD のハードウェア構成の場合)

○主な特長

- ・ Z ENGINE 搭載
- ・ インテル Core i7 H プロセッサライン / Iris Pro グラフィック
- ・ 第 2 世代 High Speed SSD 最大 1TB 選択可能
- ・ Adobe RGB カバー率 95% 高精細 LCD
- ・ クリエイター用途に最適化したタブレット & ワイヤレスキーボードの形態
- ・ VAIO 独自のスタンド機構 : 自由な角度で簡単に調節でき、描画してもしっかり固定
- ・ クリエイターの使用用途を考慮した充実のインターフェイス
- ・ 視差の小さいデジタイザースタイラスペン付属

○主な仕様

- ・ OS : Windows 8.1 Pro Update 64 ビット
- ・ プロセッサ : インテル® Core™ i7 プロセッサ H プロセッサライン
(Quad-Core プロセッサ)
- ・ メインメモリー : 最大 16GB 選択可能

- ・グラフィックスアクセラレーター：インテル® Iris™ Pro
- ・液晶表示装置：画面サイズ 12.3 型 (3:2) / 解像度 Over Full HD 2560 × 1704 (250 DPI)
/色域 Adobe RGB カバー率 95%
- ・ストレージ：最大 1TB 選択可能

○主な入出力：

- ・ SuperSpeed USB (USB 3.0) port x 2
- ・ HDMI 出力 x 1
- ・ Mini Display Port x 1
- ・ ヘッドホン出力 ステレオ、ミニ端子
- ・ ネットワーク (LAN) 1000BASE-T
- ・ SDXC カードスロット (UHS-II) x 1

※バッテリー駆動時間、外形寸法、本体質量は未定です。

○VAIO Z Canvas 商品ページ

http://vaio.com/products/z_canvas/

【ご参考情報】

「社命：モンスターPC を作れ」

これは、VAIO Z の CM のコピーです。

今後、プロモーション上の表現として、「VAIO Z」と「VAIO Z Canvas」を、2つのモンスターPCと呼びます。こちらは、両者の高性能さを、端的にかつ分かりやすく表わす言葉として選んだ一方で、開発時に、社内では、その性能の高さから、モンスターPCという愛称で呼んでいたという経緯がございます。

【お問い合わせ先など】

VAIO 株式会社 広報担当：朝倉

VAIO 株式会社 東京オフィス：03-6205-7550 press@vaio.com

※“VAIO”、、はソニー株式会社の登録商標です。

以上